

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **08182703 A**(43) Date of publication of application: **16 . 07 . 96**

(51) Int. Cl.

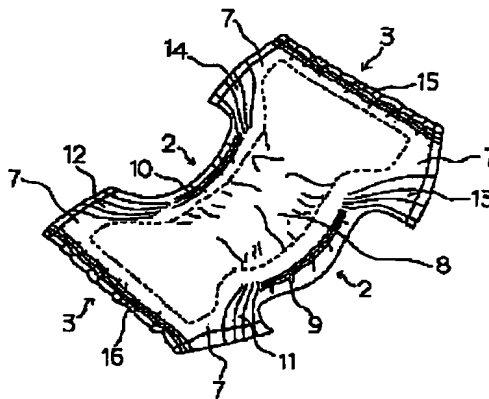
A61F 13/15**A41B 13/04****A61F 5/44**(21) Application number: **06336911**(22) Date of filing: **27 . 12 . 94**(71) Applicant: **NEW OJI PAPER CO LTD**(72) Inventor: **TSUBATA MASARU
HIRAI YOSHIO**(54) **BRIEFS TYPE DISPOSABLE DIAPER**

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

(57) Abstract:

PURPOSE: To obtain a diaper with a limited sagging by arranging a stretchable elastic material to expand gradually to side rim parts from final end parts of the belly and rear sides of a back sheet so that the distance separated the most in the side rim part is more than half the length of the side rim part.

CONSTITUTION: Elasticity is imparted to first stretching elastic members 9 and 10 attached on a back sheet having both central side parts in the longitudinal direction of an absorbing body 8 positioned near openings 2 for left and right legs, second elastic members 11 and 12 comprising a plurality of stretchable elastic materials attached on a front panel and third stretchable elastic members 13 and 14 comprising a plurality of stretchable elastic materials attached on a rear panel and stretchable elastic members 15 and 16 surrounding a waist. The second and third stretchable elastic members 11-14 are so arranged to expand in breadth to the side rim parts from final end parts of the belly side and rear side of the back sheet so that the distance separated the most at the side rim part is more than half the length of the side rim part.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-182703

(43) 公開日 平成8年(1996)7月16日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

A 6 1 F 13/15

A 4 1 B 13/04

A 6 1 F 5/44

H

A 4 1 B 13/02

T

審査請求 未請求 請求項の数 3 F D (全 5 頁)

(21) 出願番号

特願平6-336911

(22) 出願日

平成6年(1994)12月27日

(71) 出願人 000122298

新王子製紙株式会社

東京都中央区銀座4丁目7番5号

(72) 発明者 津幡 勝

東京都江東区東雲1丁目10番6号 新王子
製紙株式会社東京商品研究所内

(72) 発明者 平井 好夫

東京都江東区東雲1丁目10番6号 新王子
製紙株式会社東京商品研究所内

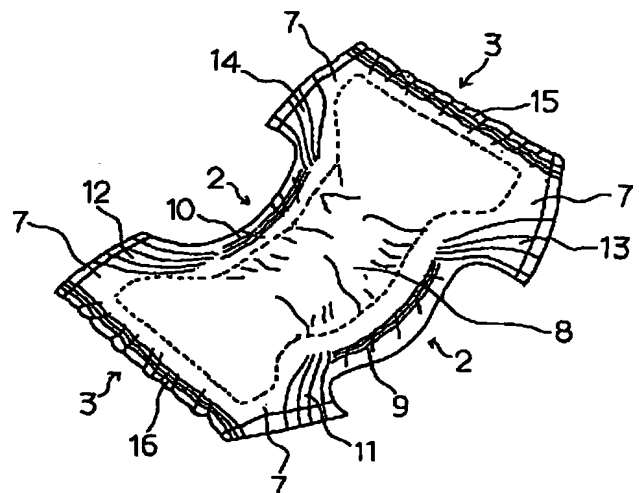
(74) 代理人 弁理士 中本 宏 (外3名)

(54) 【発明の名称】 パンツ型使いすておむつ

(57) 【要約】

【目的】 着用感に優れたパンツ型使いすておむつを提供する。

【構成】 おむつの両脚周りの開口部とウエスト周りの開口部に伸縮弾性を有するパンツ型使いすておむつであって、脚周りの開口部は吸収体の長手方向中央両側部に設けられた伸縮弾性部材と、この伸縮弾性部材の腹側終端部近傍と背側終端部近傍からそれぞれの側縁部に配置された伸縮弾性部材とにより全周に渡って伸縮弾性が付与されており、同時に腰周りの側部には脚周り的一部に配置された複数本の伸縮弾性材料からなる伸縮弾性部材が脚周り開口部に沿った形でおむつの側縁部に至るにつれてその伸縮弾性材料の間隔が徐々に広がるように配置されており、この伸縮弾性部材は伸長応力の異なる複数の伸縮弾性材料により構成されている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 液透過性の表面シートと液不透過性のバックシートとこれらの両シートの上に配置された吸収体から成り、腹側部と背側部から延出した両側縁部を接合して形成され、ウエスト周りと一対の脚周りに開口部を有し、前記開口部に沿って伸縮弾性部材が配置されたパンツ型使いすておむつであって、

前記一対の脚周り開口部には、前記パンツ型使いすておむつの股下部に位置する吸収体の長手方向中央両側部の前記バックシートに設けられた第1伸縮弾性部材と、前記第1伸縮弾性部材の腹側終端部近傍から前記バックシートのそれぞれの側縁部に渡って配置された第2伸縮弾性部材と、前記第1伸縮弾性部材の背側終端部近傍から前記バックシートのそれぞれの側縁部に渡って配置された第3伸縮弾性部材とが配置されることで前記両脚周り開口部全周に渡って伸縮弾性が付与されており、前記第2伸縮弾性部材、及び第3伸縮弾性部材はそれぞれ少なくとも2本以上の伸縮弾性材料から形成され、前記伸縮弾性材料は、その間隔が前記バックシートにおける前記腹側終端部及び背側終端部からそれぞれの側縁部に至るまでの間に徐々に広がるように配置され、かつ側縁部において最も離間した前記伸縮弾性材料間の距離が側縁部の長さの2分の1以上であることを特徴とするパンツ型使いすておむつ。

【請求項2】 前記第2伸縮弾性部材及び／又は第3伸縮弾性部材は伸長応力の異なる伸縮弾性材料を複数本用いて構成されていることを特徴とする請求項1記載のパンツ型使いすておむつ。

【請求項3】 前記第2伸縮弾性部材及び／又は第3伸縮弾性部材は前記ウエスト周り開口部側に配置された伸縮弾性材料の伸縮弾性率よりも前記脚周り開口部側配置された伸縮弾性材料の伸長応力の方が大きいことを特徴とする請求項1又は請求項2記載のパンツ型使いすておむつ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は予めパンツ型に形成されている使いすておむつに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、使いすておむつとしては、例えば、特開昭57-77304号公報に開示されているような、フラットタイプのおむつのサイドフラップにおいて着用時に左右の側腹部に当たる部分を予め接合固定させておき、ウエスト周り開口部と脚周り開口部を設けたいわゆるパンツ型おむつが提案されている。また、このようなパンツ型使いすておむつにおいて、両脚周りの開口部、ウエスト周り開口部、更に腰周り両側部に装着者へのおむつの追従性やフィット性を高めるために伸縮弾性を付与することが、実開平3-16920号公報、特開平4-28363号公報、特開平4-166150号

公報及び特開平4-289201号公報等に記載されている。このようなパンツ型おむつは着用者による着脱が可能で、幼児のおむつ離れの時期、又は失禁者等の成人用としてもその需要が増大してきている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記実開平3-16920号公報及び特開平4-28363号公報に記載されているようなパンツ型使いすておむつでは、ウエスト周りの開口部と両脚周りの開口部には伸縮自在な伸縮弾性部材が配置されていて、これらの伸縮弾性部材が開口部を絞り、吸収体を着用者にフィットさせ、また開口部からの漏れを防ぐ機能をおむつに付与しているが、腰周り側部は伸縮弾性を有さないためフィット性が不完全で、装着中に尿等を吸収しておむつの重量が増すとおむつのずり落ちが生ずるという問題があった。

【0004】また、特開平4-166150号公報、特開平4-289201号公報に記載されているようなパンツ型使いすておむつの場合には、腰周り全周、又は腰周り側部に伸縮弾性部材を配置させてフィット性を向上させているが、腰周りに伸縮弾性部材を配置することによりおむつを構成する要素が増し、また工程数も増すため使いすての物品に必要な安価に大量生産するという目的を達成する上での支障となることがあると共に、このように配置された伸縮弾性部材は本質的には着用者の腰周りを横方向に締め付ける作用があり、この締め付け方向はおむつがずり落ちようとする方向とは垂直に交差している向きであるため、ずり落ちを抑える効果を得るには締め付けの力を大きくしなければならず、そのため着用者に必要以上の圧迫感を与えることがあるという問題があった。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明は上記課題を解決し、脚周り開口部に伸縮弾性を有し、また同時に腰周り側部にはフィット性を向上させると共に着用中のおむつのずり落ちを防ぐ方向に締め付け力が働くように、脚周り開口部の伸縮弾性部材の一部を構成する伸縮弾性部材を配置させたパンツ型使いすておむつに関するものである。

【0006】すなわち、本発明は液透過性の表面シートと液不透過性のバックシートとこれらの両シートの上に配置された吸収体から成り、腹側部と背側部から延出した両側縁部を接合して形成され、ウエスト周りと一対の脚周りに開口部を有し、前記開口部に沿って伸縮弾性部材が配置されたパンツ型使いすておむつであって、前記一対の脚周り開口部には、前記パンツ型使いすておむつの股下部に位置する吸収体の長手方向中央両側部が位置する前記バックシートに設けられた第1伸縮弾性部材と、前記第1伸縮弾性部材の腹側終端部近傍から前記バックシートのそれぞれの側縁部に渡って配置された第2伸縮弾性部材と、前記第1伸縮弾性部材の背側終端部近

傍から前記バックシートのそれぞれの側縁部に渡って配置された第3伸縮弾性部材とが配置されることで前記両脚周り開口部全周に渡って伸縮弾性が付与されており、前記第2伸縮弾性部材、及び第3伸縮弾性部材はそれぞれ少なくとも2本以上の伸縮弾性材料から形成され、前記伸縮弾性材料は、その間隔が前記バックシートにおける前記腹側終端部及び背側終端部からそれぞれの側縁部に至るまでの間に徐々に広がるように配置され、かつ側縁部において最も離間した前記伸縮弾性材料間の距離が側縁部の長さの2分の1以上であることを特徴とするパンツ型使いすておむつに関するものである。

【0007】また、本発明は前記第2伸縮弾性部材及び／又は第3伸縮弾性部材は伸長応力の異なる伸縮弾性材料を複数本用いて構成されているパンツ型使いすておむつに関するものであり、さらに本発明は前記第2伸縮弾性部材及び／又は第3伸縮弾性部材は前記ウエスト周り開口部側に配置された伸縮弾性材料の伸縮弾性率よりも前記脚周り開口部側に配置された伸縮弾性材料の伸長応力の方が大きいパンツ型使いすておむつに関するものである。

【0008】

【作用】本発明のパンツ型使いすておむつによれば、おむつの一對の脚周りの開口部、ウエスト周りの開口部、腰周りの一部に伸縮弾性が付与されていて優れた着用感を有している。そして、特に腰周りの側部には脚周りの一部に配置された複数本の伸縮弾性部材が脚周り開口部に沿った形でおむつの側縁部に至るにつれてその間隔が徐々に広がるように配置されており、脚周りを締め付けると共に腰周り側部も締め付け、この伸縮弾性部材の締め付け方向がおむつの長さ方向とおむつの幅方向の双方と交差して、双方の向きを締め付ける方向に働いており、着用時にはおむつを持ち上げようとする力が働くためにずり落ちが少ないおむつとなる。

【0009】また、本発明のパンツ型使いすておむつは脚周りの一部に脚周り開口部に沿った形でおむつの側縁部に至るにつれてその間隔が徐々に広がるように配置されている複数本から成る伸縮弾性材料が、伸長応力の異なる伸縮弾性材料により構成されているため、主にその締め付けの目的や効果に応じて、配置場所によって伸長応力が異なる伸縮弾性部材を配置することが可能である。

【0010】また、本発明のパンツ型使いすておむつでは、前後身頃の側縁部において最も離間した伸縮弾性材料間の距離が側縁部の長さの2分の1以上であることが、1組の伸縮弾性部材が脚周りを締め付けると共に腰周り側部も締め付ける機能を有するように伸縮弾性材料を配置させる上で必要であり、最も離間した伸縮弾性材料間の距離が側縁部の長さの2分の1未満になると、伸縮弾性部材が脚周り開口部寄りに配置されるか、ウエスト周り開口部寄りに配置されるかにより、脚周りと腰周

り側部のどちらか一方のみを締め付ける効果しか得られない。また、おむつの前後身頃の側縁部において伸縮弾性材料は脚周り開口部寄りに配置されていても、ウエスト周り開口部寄りに配置されていても、どちらであっても脚周りと腰周り側部の双方を締め付けることが可能であり、伸縮弾性材料の一部がウエスト周りに配置された伸縮弾性部材とおむつの側縁部で交差していても良い。

【0011】更に、本発明のパンツ型使いすておむつの脚周りの一部に脚周り開口部に沿った形でおむつの側縁部に至るにつれてその間隔が徐々に広がるように配置されている複数本の伸縮弾性材料は、脚周り開口部側に配置された伸縮弾性材料の方がウエスト周り開口部側に配置された伸縮弾性材料よりも伸長応力が大きいために、脚周り開口部側に配置された伸長応力が大きい伸縮弾性材料は主に脚周りの一部を締め付ける作用を有し、ウエスト周り開口部側に配置された伸縮弾性材料は主に腰周り側部を適度な締め付け力でおむつのずり落ちを防ぐ方向に作用させることが可能である。

【0012】また、本発明のパンツ型使いすておむつにおいて、脚周りの全周における締め付け力はおむつの股下部に位置する吸収体の長手方向中央両側部に配置された伸縮弾性部材の締め付け力と脚周りの残りの部分に配置された腰周り側部の締め付け効果も兼ねた伸縮弾性部材の締め付け力が実質的に途切れなく働くものであるため脚周りでは良好なフィット性を有し、漏れを防ぐことが可能である。

【0013】

【実施例】以下に本発明の実施例を示す図面を参照にして本発明を詳細に説明する。図1は本発明の実施例におけるパンツ型使いすておむつの斜視図である。図1に示した本発明のパンツ型使いすておむつ1は、脚周り開口部2、ウエスト周り開口部3を有し、左右の前記脚周り開口部の間に延びて形成された前身頃4と後身頃5はサイドシーム6により接着閉鎖されている。サイドシーム6の接着閉鎖は前身頃4と後身頃5を重ね合わせ、両側縁を外側に突き出した状態、又は両側縁を内側に突き出した状態、又は一方の側縁を外側、他方の側縁を内側に突き出した状態で、両側縁の最外部に沿ってホットメルト接着剤、加圧溶融、超音波等溶融等を単独又はそれらを組み合わせることにより接合する。

【0014】図2は図1で示した本発明のパンツ型使いすておむつ1のサイドシーム6を開放展開した伸長状態を示す斜視図で、図1の状態では装着された時にサイドシーム6により接合された両側部は、開放展開することでサイドフラップ7としてそれぞれ示されており、左右の脚周り開口部2の近傍には吸収体8の長手方向中央両側部が位置するバックシート上に設けられた第1伸縮弾性部材9、10と、前身頃4に設けられた複数本の伸縮弾性材料から成る第2伸縮弾性部材11、12と、後身頃5に設けられた複数本の伸縮弾性材料から成る第3伸縮

弾性部材13、14により伸縮弾性が付与されていると共に、ウエスト周り開口部の近傍にはウエスト周り伸縮弾性部材15、16により伸縮弾性が付与されている。

【0015】図3～図5はそれぞれ本発明のパンツ型使いすておむつを液透過性の表面シート側から眺めた平面図で、図2における第1伸縮弾性部材9、10と、第2伸縮弾性部材11、12と、第3伸縮弾性部材13、14の配置の例を示したものである。それぞれにおいて、第2弾性部材11、12はそれぞれ複数本の糸状の伸縮弾性材料から成り、主に前身頃の脚周り開口部の締め付けに働く第2A伸縮弾性材料21、22と、主に前身頃の腰周り側部の締め付けに働く第2B伸縮弾性材料23、24により構成され、また第3弾性部材13、14はそれぞれ複数本の糸状の伸縮弾性材料から成り、主に後身頃の脚周り開口部の締め付けに働く第3A伸縮弾性材料25、26と、主に後身頃の腰周り側部の締め付けに働く第3B伸縮弾性材料27、28により構成されている。

【0016】また、本発明のパンツ型使いすておむつにおいては第2伸縮弾性部材及び／又は第3伸縮弾性部材は伸長応力の異なる伸縮弾性材料を複数本用いて構成することが可能で、第2A伸縮弾性材料21、22と第2B伸縮弾性材料23、24は異なった伸長応力を有する伸縮弾性材料を脚周りの一部と腰周り側部のそれぞれ部位において必要な伸長応力に設定することが可能であり、第3A伸縮弾性材料25、26と第3B伸縮弾性材料27、28についても同様である。このため、本発明のパンツ型使いすておむつにおいては第2A伸縮弾性材料21、22の伸長応力を第2B伸縮弾性材料23、24の伸長応力よりも大きくすることが可能で、第2A伸縮弾性材料21、22は主に脚周りの一部を締め付けて脚周り開口部のフィット性を付与し、開口部からの漏れを防ぐ作用を有し、第2B伸縮弾性材料は主に腰周り側部を着用者に必要以上の圧迫感を与えずに適度な締め付け力でおむつのずり落ちを防ぐ方向に作用させることが可能であり、第3A伸縮弾性材料25、26と第3B伸縮弾性材料27、28についても同様である。

【0017】本発明のパンツ型使いすておむつに用いる液透過性の表面シートとしてはポリエチレン、ポリプロピレン、ポリエステル、その他の熱可塑性樹脂を原料とした合成繊維からなる液体透過性不織布を用い、バックシートは液体不透過性のポリエチレンシート、好ましくは微孔を設けたポリエチレンシート、熱可塑性樹脂にフィラーを加えて延伸した透湿性のある液体不透過性シートであって、透湿性を付与すると蒸れる心配がなくなりより快適である。

【0018】また、ウエスト周り開口部、脚周り開口部及び／又は腰周り側部を形成する伸縮弾性部材はウレタン糸、糸ゴム等の通常の使いすておむつに使用される伸縮弾性体をそのまま使用することができ、これらの伸縮

弾性部材はそれぞれ伸長状態で脚周り開口部、ウエスト周り開口部、前身頃上部等に配置され、ホットメルト接着剤により所定の領域に接着固定されている。

【0019】吸収体はフラップバルブを主材に高吸収性ポリマーを併用したものが好ましく、その他に吸収紙単独、又は熱融着繊維等の混合物や積層物が用いられる。また、全体をティッシュで包み込んだ積層構造とすることが好ましく、吸収体の形状は砂時計型でも矩型でも良いが、砂時計型の方がより良好なフィット性が得られる。

【0020】

【発明の効果】本発明のパンツ型使いすておむつによれば、おむつの両脚周りの開口部、ウエスト周りの開口部、腰周りの一部には伸縮弾性が付与されていて優れた着用感を有しており、特に腰周りの側部には、脚周りの一部に配置された複数本の伸縮弾性材料からなる伸縮弾性部材が、脚周り開口部に沿った形でおむつの側縁部に至るにつれてその各伸縮弾性材料の間隔が徐々に広がるように配置されており、かつ側縁部において最も離間した伸縮弾性材料間の距離が側縁部の長さの2分の1以上であるため、脚周りを締め付けると共に腰周り側部も締め付け、この伸縮弾性部材の締め付け方向はおむつの長さ方向とおむつの幅方向の双方と交差して、双方の向きを締め付ける方向に働いており、着用時にはおむつを持ち上げようとする力が働くためにずり落ちが少なくおむつとなる。

【0021】また、本発明のパンツ型使いすておむつは脚周りの一部に脚周り開口部に沿った形でおむつの側縁部に至るにつれてその間隔が徐々に広がるように配置されている複数本の伸縮弾性材料からなる伸縮弾性部材が、伸長応力の異なる伸縮弾性材料により構成されているため、主にその締め付けの目的や効果に応じて配置場所によって伸長応力が異なる伸縮弾性部材を配置することが可能である。

【0022】更に、本発明のパンツ型使いすておむつの脚周りの一部に脚周り開口部に沿った形でおむつの側縁部に至るにつれてその間隔が徐々に広がるように配置されている複数本の伸縮弾性材料からなる伸縮弾性部材は、脚周り開口部側に配置された伸縮弾性材料の方がウエスト周り開口部側に配置された伸縮弾性材料よりも伸長応力が大きいために、脚周り開口部側に配置された伸長応力が大きい伸縮弾性材料は主に脚周りの一部を締め付ける作用を有し、ウエスト周り開口部側に配置された伸縮弾性材料は主に腰周り側部を適度な締め付け力でおむつのずり落ちを防ぐ方向に作用させることが可能である。

【0023】また、本発明のパンツ型使いすておむつにおいて脚周りの全周における締め付け力は、おむつの股下部に位置する吸収体の長手方向中央両側部のバックシートに配置された伸縮弾性部材の締め付け力と脚周りの残りの部分に配置された腰周り側部の締め付け効果も兼

7

8

ねた伸縮弾性部材の締め付け力が実質的に途切れなく働くものであるため、脚周りでは良好なフィット性を有し、漏れを防ぐことが可能である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のパンツ型使いすておむつの斜視図。

【図2】図1のパンツ型使いすておむつのサイドシームを開放した状態を示す斜視図。

【図3】本発明のパンツ型使いすておむつの脚周り伸縮弾性部材の配置の一例を示すおむつを液透過性の表面シート側から眺めた平面図。

【図4】本発明のパンツ型使いすておむつの脚周り伸縮弾性部材の配置の別の一例を示すおむつを液透過性の表面シート側から眺めた平面図。

【図5】本発明のパンツ型使いすておむつの脚周り伸縮弾性部材の配置の別の一例を示すおむつを液透過性の表面シート側から眺めた平面図。

【符号の説明】

*

* 1：パンツ型使いすておむつ

2：脚周り開口部

3：ウエスト周り開口部

4：前身頃

5：後身頃

6：サイドシーム

7：サイドフラップ

8：吸収体

9、10：第1伸縮弾性部材

10 11、12：第2伸縮弾性部材

13、14：第3伸縮弾性部材

15、16：ウエスト周り伸縮弾性部材

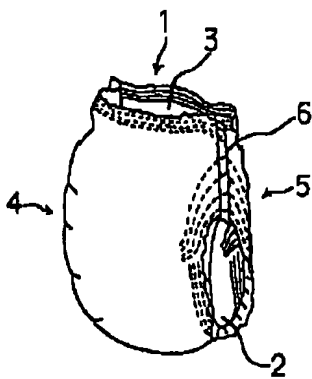
21、22：第2A伸縮弾性材料

23、24：第2B伸縮弾性材料

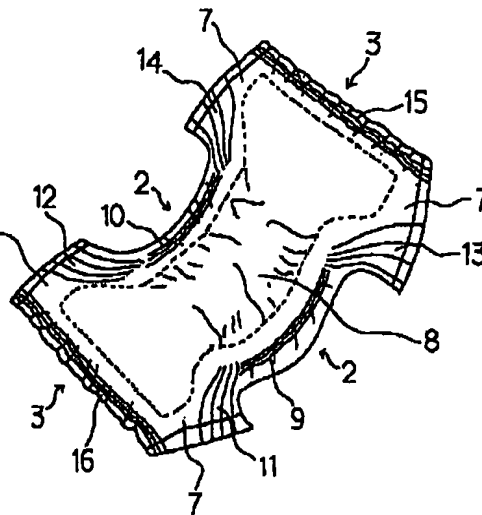
25、26：第3A伸縮弾性材料

27、28：第3B伸縮弾性材料

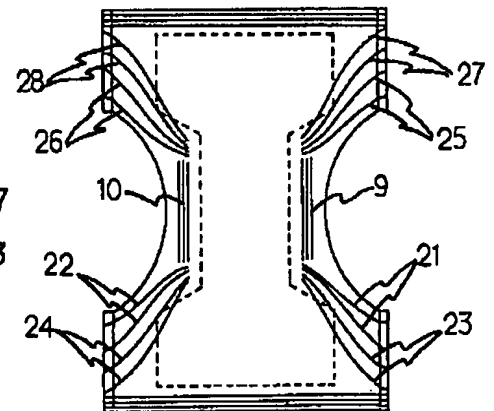
【図1】



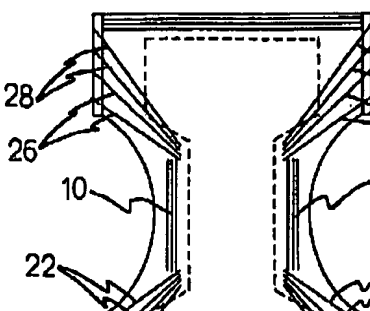
【図2】



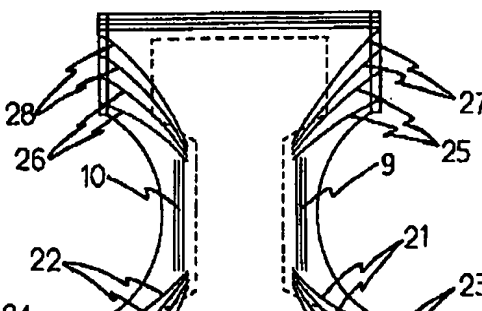
【図3】



【図4】



【図5】



(54) THERAPEUTIC ARTICLE OF ATHLETE'S FOOT DISEASE

(11) 5-192364 (A) (43) 3.8.1993 (19) JP
 (21) Appl. No. 3-354258 (22) 21.11.1991
 (71) HIROSHI YOKOYAMA (72) HIROSHI YOKOYAMA
 (51) Int. Cl⁵. A61F13/06

PURPOSE: To absorb the moisture around by the capillary phenomenon of a surface thermally fused synthetic resin bundle to keep the space between toes in a properly dried state and lay the skin in a position to cause athletes foot into the state difficult to cause athlete's foot by the minute acidity and disinfecting property of the boric acid adhered to the inner and outer surfaces.

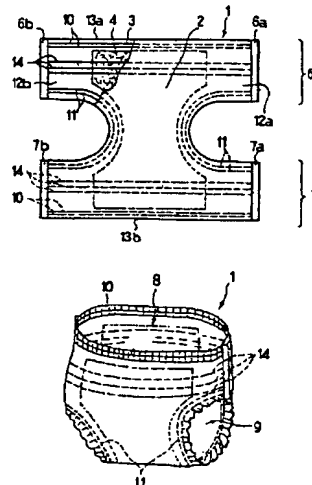
CONSTITUTION: A round bar body of a fiber bundle 1 obtained by thermally fusing the surfaces of thermoplastic synthetic resin fibers is formed, and cut to a length as long as it can be put between the toes. This is impregnated with a boric acid aqueous solution of about several % followed by dehydration and drying.

**(54) UNDERPANTS TYPE DIAPER**

(11) 5-192366 (A) (43) 3.8.1993 (19) JP
 (21) Appl. No. 4-7792 (22) 20.1.1992
 (71) KAO CORP (72) HARUKO KAWAGUCHI(1)
 (51) Int. Cl⁵. A61F13/46

PURPOSE: To provide a sufficient liquid absorbing capacity and suitably fit an absorbing body to an excretive part by providing a liquid permeable top sheet, a liquid impermeable back sheet and the absorbing body arranged between both the sheets.

CONSTITUTION: A under pants type diaper 1 has a liquid permeable top sheet 2, a liquid impermeable back sheet 3, and an absorbing body 4 arranged between both the sheets. An abdominal side part 5 situated on the abdominal side, a back side part 7 situated on the back side, and respective double side edge parts 6a, 7a and 6b, 7b are connected together and fixed to form a waist opening part 8 and a pair of leg opening parts 9. A waist gather 10 and leg gather 11 consisting of a stretching member are formed on the waist opening part 8 and each leg opening part 9, respectively. The absorbing body 4 preferably has (1) its own bending elasticity less than 20g.cm, particularly, 5-15g.cm, (2) a thickness less than 5.0mm, and (3) a liquid absorbing capacity of 300g/sheet or more, particularly, 500g/sheet or more.

**(54) DISPOSABLE DIAPER**

(11) 5-192367 (A) (43) 3.8.1993 (19) JP
 (21) Appl. No. 4-31267 (22) 23.1.1992
 (71) OJI PAPER CO LTD(1) (72) SADAYOSHI TERADA(2)
 (51) Int. Cl⁵. A61F13/54, A61F13/15

PURPOSE: To certainly prevent the oozing of excrement from a waist part by turning up a waist lap extending outward from both longitudinal end parts of an absorbing body to form a pocket opened inward.

CONSTITUTION: A disposable diaper has a surface sheet 1, a back sheet 2, and an absorbing body 3 between them. Near both side parts of the absorbing body 3, longitudinally extending stretchable elastic members are provided, and on both side parts near one longitudinal end part, tape fasteners 5 for fixing the diaper at wearing are provided. A waist lap 6 formed by facing the surface sheet 1 to the back 3 is turned on the surface sheet side (turn-up part 7), whereby a pocket structure opened inward is formed. The turning up of the waist lap has the effect as a leak preventing wall for preventing the leak of excrement and the effect for the oozing shown at the time of pressurizing the waist part for a fixed time, particularly, the leak generated from an adhesive layer between the surface sheet 1 and the back sheet 2.

